

# 巻末資料

資料1 属性別タイプ分布

資料2 アンケート調査票

資料3 女性活躍推進状況チェックシート



## 資料 1 属性別タイプ分布

## (1) どの年齢層にどのタイプが多いか

タイプ 1 は 40～44 歳が 29.1%と最も多く、45～49 歳が 19.8%と一番低くなっている。タイプ 2 は 25～29 歳と 30～34 歳がともに 26%台となっており、45～49 歳は 15.7%と少ない。タイプ 3 は 20～24 歳が 20.6%で最も多い。タイプ 4 は 45～49 歳が 54.1%と多くを占め、次いで 35～39 歳が 44.5%となっている。

## 年齢別タイプ

	(n)	タイプ1	タイプ2	タイプ3	タイプ4 (%)
20歳～24歳	(107)	21.5	19.6	20.6	38.3
25歳～29歳	(362)	24.9	26.8	15.5	32.9
30歳～34歳	(258)	27.1	26.0	12.4	34.5
35歳～39歳	(227)	22.5	18.1	15.0	44.5
40歳～44歳	(296)	29.1	19.6	13.5	37.8
45歳～49歳	(268)	19.8	15.7	10.4	54.1

$\chi^2$  二乗検定  $p < 0.001$

## (2) どの企業規模にどのタイプが多いか

タイプ 1 は従業員 3,001～5,000 人規模で 32.4%と最も多く、31～50 人規模が 18.7%と最も少ないが、他の規模はいずれの 20～30%程度と満遍なく含まれている。タイプ 2 は企業規模が大きくなるほどその割合が高まる傾向が見られる。最も多くを占めているのは 10,001 人以上で 32.0%、最も低いのは 11～30 人の 12.7%であった。タイプ 3 で最も多かったのは 101～300 人と 1,001～3,000 人の 16.2%であった。タイプ 4 は 3,001～5,000 人が 45.9%と最も多い（しかし母数自体が少ない）が、やや小規模の企業の割合が高めとなっている。

## 企業規模別タイプ

	(n)	タイプ1	タイプ2	タイプ3	タイプ4 (%)
11人～30人	(251)	24.3	12.7	15.1	47.8
31人～50人	(155)	18.7	20.6	13.5	47.1
51人～100人	(235)	24.7	17.9	14.9	42.6
101人～300人	(314)	26.4	19.7	16.2	37.6
301人～500人	(139)	23.0	25.9	13.7	37.4
501人～1,000人	(130)	26.2	28.5	9.2	36.2
1,001人～3,000人	(99)	25.3	28.3	16.2	30.3
3,001人～5,000人	(37)	32.4	18.9	2.7	45.9
5,001人～10,000人	(55)	27.3	30.9	9.1	32.7
10,001人以上	(103)	23.3	32.0	13.6	31.1

$\chi^2$  二乗検定  $p < 0.01$

資料 1

(3) どの企業規模別勤務先（本社・支社）にどのタイプが多いか

タイプ 1 は本社、支店工場等勤務先に大きな違いは見られない。タイプ 2 で最も多かったのは 301 人以上規模の支店、工場等勤務であった。タイプ 3 では 101～300 人規模の支店、工場等勤務が 17.7% で最も高い割合であった。タイプ 4 は 11～100 人の本社勤務者が 46.2% と最も多かった。

企業規模別勤務先（本社・支社）別タイプ

	(n)	タイプ1	タイプ2	タイプ3	タイプ4
11～100人 本社勤務	(429)	24.0	16.1	13.8	46.2
11～100人 支店、工場等勤務	(212)	21.2	17.5	16.5	44.8
101～300人 本社勤務	(150)	26.7	19.3	14.7	39.3
101～300人 支店、工場等勤務	(164)	26.2	20.1	17.7	36.0
301人以上 本社勤務	(157)	24.2	26.8	11.5	37.6
301人以上 支店、工場等勤務	(406)	25.6	28.6	12.1	33.7

$\chi^2$  二乗検定 p<0.01

(4) どの業種にどのタイプが多いか

タイプ 1 では、「教育・学習支援業」が 32.7%、「情報通信業」が 32.3% と高い割合で、一方「運輸業・郵便業」は 14.3% と最も低い。タイプ 2 は「金融業・保険業」が 34.3% と最も高く、最も低いのが「建設業」の 11.9% であった。タイプ 3 は「その他」以外では、「その他のサービス業」が 20.5% と高くなっている。タイプ 4 は「建設業」が 55.1% と高くなっている。

業種別タイプ

	(n)	タイプ1	タイプ2	タイプ3	タイプ4
建設業	(118)	15.3	11.9	17.8	55.1
製造業	(222)	21.2	16.7	11.3	50.9
情報通信業	(31)	32.3	25.8	19.4	22.6
運輸業、郵便業	(42)	14.3	21.4	14.3	50.0
卸売業、小売業	(164)	27.4	18.3	15.9	38.4
金融業、保険業	(108)	29.6	34.3	9.3	26.9
宿泊業、飲食サービス業	(29)	31.0	24.1	6.9	37.9
生活関連サービス業、娯楽業	(40)	20.0	15.0	20.0	45.0
教育、学習支援業	(98)	32.7	30.6	11.2	25.5
医療	(278)	24.5	25.2	10.4	39.9
福祉	(216)	25.9	21.8	13.0	39.4
その他のサービス業	(83)	24.1	14.5	20.5	41.0
その他	(89)	24.7	21.3	25.8	28.1

$\chi^2$  二乗検定 p<0.001

## (5) どの職種にどのタイプが多いか

タイプ1は「営業」が31.9%と最も多く、「製品製造・加工処理、機械組立、検査など」は17.2%と少ない。タイプ2は「専門的・技術的職業」が29.0%と最も多く、「事務」が15.4%と最も少なかった。タイプ3は「事務」が17.4%と最も多い。タイプ4は「製品製造・加工処理、機械組立、検査など」が56.9%と最も多く、次いで「事務」が46.3%となっている。

## 職種別タイプ

	(n)	タイプ1	タイプ2	タイプ3	タイプ4 (%)
事務	(534)	21.0	15.4	17.4	46.3
営業	(116)	31.9	26.7	15.5	25.9
販売	(85)	29.4	22.4	15.3	32.9
介護、保健医療、生活衛生サービス	(244)	24.2	23.8	11.1	41.0
飲食物調理、接客・給仕サービス	(47)	29.8	23.4	10.6	36.2
専門的・技術的職業	(272)	28.7	29.0	12.9	29.4
製品製造・加工処理、機械組立、検査など	(116)	17.2	17.2	8.6	56.9
その他	(104)	26.9	25.0	10.6	37.5

$\chi^2$  二乗検定  $p < 0.001$

## (6) どの学歴にどのタイプが多いか

タイプ1は「大学・大学院卒」が28.7%と最も多い。タイプ2は「大学・大学院卒」と「短大・高専卒」がほぼ同等であった。タイプ3は「中学卒」以外いずれの学歴も同程度である。タイプ4は「高校卒」、「専門・各種学校卒」が多い傾向が見られるが、「大学・大学院卒」も31.7%となっている。

## 学歴別タイプ

	(n)	タイプ1	タイプ2	タイプ3	タイプ4 (%)
大学・大学院卒	(526)	28.7	24.7	14.8	31.7
短大・高専卒	(228)	24.6	25.0	11.8	38.6
専門・各種学校卒	(293)	25.6	18.4	13.7	42.3
高校卒	(458)	19.7	18.1	14.4	47.8
中学卒	(13)	7.7	15.4	7.7	69.2

$\chi^2$  二乗検定  $p < 0.001$

資料 1

(7) どの家族形態にどのタイプが多いか

タイプ1は配偶者・パートナーが正社員以外として働いている、という割合が31.4%と最も多い。タイプ2も同様の項目が27.1%と最も高かった。タイプ3は配偶者・パートナーは正社員として働いている人が14.6%とその割合が最も高い。タイプ4は配偶者・パートナーのいない人と配偶者・パートナーが働いていない人が多い傾向が見られる。

配偶者・パートナーがいる人について子どもの有無と数を聞いた。タイプ1は3人以上いる人と回答した割合が28.4%と最も多い。タイプ2は1人が24.6%となっている。タイプ3は1人が16.4%と最も多い。タイプ4は3人以上が多い。

配偶者・パートナーの有無と勤務状況別タイプ

	(n)	タイプ1	タイプ2	タイプ3	タイプ4	(%)
配偶者・パートナーはいない	(649)	22.8	19.4	13.4	44.4	
配偶者・パートナーは正社員として働いている	(735)	26.7	23.1	14.6	35.6	
配偶者・パートナーは正社員以外として働いている	(70)	31.4	27.1	10.0	31.4	
配偶者・パートナーは働いていない	(64)	10.9	17.2	17.2	54.7	

χ 二乗検定 p<0.01

子どもの有無と数（配偶者・パートナーのいる人）別タイプ

	(n)	タイプ1	タイプ2	タイプ3	タイプ4	(%)
1人いる	(207)	26.6	24.6	16.4	32.4	
2人いる	(251)	27.9	22.3	12.0	37.8	
3人以上いる	(81)	28.4	18.5	11.1	42.0	
いない	(330)	23.3	23.6	15.8	37.3	

χ 二乗検定 有意でない

## 資料 2 アンケート調査票

## スクリーニング調査

SC1. 1. 2. あなたが現在お勤めの会社 (SC1. 1) と、お勤めの会社の会社の所在地 (SC1. 2)

をお知らせください。

- |         |          |         |               |
|---------|----------|---------|---------------|
| 1. 北海道  | 2. 青森県   | 3. 岩手県  | 4. 宮城県        |
| 5. 秋田県  | 6. 山形県   | 7. 福島県  | 8. 茨城県        |
| 9. 栃木県  | 10. 群馬県  | 11. 埼玉県 | 12. 千葉県       |
| 13. 東京都 | 14. 神奈川県 | 15. 新潟県 | 16. 富山県       |
| 17. 石川県 | 18. 福井県  | 19. 山梨県 | 20. 長野県       |
| 21. 岐阜県 | 22. 静岡県  | 23. 愛知県 | 24. 三重県       |
| 25. 滋賀県 | 26. 京都府  | 27. 大阪府 | 28. 兵庫県       |
| 29. 奈良県 | 30. 和歌山県 | 31. 鳥取県 | 32. 島根県       |
| 33. 岡山県 | 34. 広島県  | 35. 山口県 | 36. 徳島県       |
| 37. 香川県 | 38. 愛媛県  | 39. 高知県 | 40. 福岡県       |
| 41. 佐賀県 | 42. 長崎県  | 43. 熊本県 | 44. 大分県       |
| 45. 宮崎県 | 46. 鹿児島県 | 47. 沖縄県 | 48. その他 (海外等) |

※対象者は「SC1. 1 お勤めの会社」で 2, 3, 4, 5, 6, 7, 11, 12, 13, 14, 15 選択者

SC2. あなたが現在お勤めの会社の業種をお知らせください。

- |                          |                 |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業 | 3. 製造業          |
| 2. 建設業                   | 5. 情報通信業        |
| 4. 電気・ガス・熱供給・水道業         | 7. 卸売業、小売業      |
| 6. 運輸業、郵便業               | 9. 不動産業、物品賃貸業   |
| 8. 金融業、保険業               | 11. 宿泊業、飲食サービス業 |
| 10. 学術研究、専門・技術サービス業      | 13. 教育、学習支援業    |
| 12. 生活関連サービス業            | 15. 福祉          |
| 14. 医療                   | 17. その他のサービス業   |
| 16. 複合サービス業 (協同組合、郵便局)   | 19. その他 ( )     |
| 18. 公務 (他に分類されるものを除く)    |                 |

※18 は対象外

SC3. あなたの現在の仕事の種類をお選びください。

- |                        |               |             |                     |
|------------------------|---------------|-------------|---------------------|
| 1. 事務                  | 2. 営業         | 3. 販売       | 4. 介護、保健医療、生活衛生サービス |
| 5. 飲食物調理、接客、給仕サービス     | 6. 専門的・技術的職業  | 8. 輸送・機械運転  |                     |
| 7. 製品製造・加工処理、機械組立、検査など | 10. 運搬・清掃・包装等 | 14. その他 ( ) |                     |
| 9. 建設・土木作業、電気工事、採掘     | 12. 保安職業      |             |                     |
| 11. 管理的職業              | 13. 農林漁業      |             |                     |

- 1 -

SC4. あなたが現在お勤めの会社全体の従業員数 (パート・アルバイトを含む/本社と支社、工場、事務所など本社以外の場所がある場合は、それらを合わせた全体の従業員数) をお知らせください。

- |                      |                    |                    |
|----------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 1 人～10 人          | 2. 11 人～30 人       | 3. 31 人～50 人       |
| 4. 51 人～100 人        | 5. 101 人～300 人     | 6. 301 人～500 人     |
| 7. 501 人～1,000 人     | 8. 1,001 人～3,000 人 | 9. 3,001 人～5,000 人 |
| 10. 5,001 人～10,000 人 | 11. 10,001 人以上     |                    |

※1 は対象外

AS07. あなたがお勤めの会社全体の正社員数の男女比に最も近いものをお選びください。

- |            |               |               |
|------------|---------------|---------------|
| 1. 男性しかない  | 2. 男性のほうが多い   | 3. 男性のほうがやや多い |
| 4. 男女半々くらい | 5. 女性のほうがやや多い | 6. 女性のほうが多い   |
| 7. 女性しかない  |               |               |

SC5. あなたが現在お勤めの場所をお知らせください。

※お勤めの会社に支店など別の場所がない場合は 1. 本社勤務をお選びください。

- |         |                          |        |
|---------|--------------------------|--------|
| 1. 本社勤務 | 2. 支店、工場、事務所、現場など本社以外の場所 | 3. 出向先 |
|---------|--------------------------|--------|

※3 は対象外

SC6. あなたの現在の職位は何ですか。

- |                |                       |
|----------------|-----------------------|
| 1. 一般従業員       | 2. 係長・主任および係長・主任相当職   |
| 3. 課長、および課長相当職 | 4. 副部長、次長および副部長、次長相当職 |
| 5. 部長、および部長相当職 | 6. 役員                 |
| 7. その他         |                       |

※3, 4, 5, 6 は対象外

SC7. あなたはコース別雇用管理制度のある企業にお勤めですか。コースがある方はどのコースをお選びください。

【コース別雇用管理制度とは】

「総合職」「一般職」といった、労働者の職種、資格などに基づき複数のコースを設定し、コースごとに異なる配置・昇進などの雇用管理を行うシステム。典型的には、「企画立案、営業、研究開発等」を行うコース(いわゆる「総合職」)と「主に定型的業務に従事するコース(いわゆる「一般職」)」などのコースを設定して雇用管理を行う。企業によって、「一般職」の呼び名はさまざま。

- 2 -

本調査

01. あなたの会社の女性活躍推進の行動計画(目標・取組み)についてお答えください。

【行動計画とは】

女性の活躍推進に向けた数値目標を盛り込んだ計画。国の法律に基づき、従業員301人以上の事業主に対し、策定・公表が義務付けられている。従業員101人以上の事業主については、2022年4月から義務化される。

1. 行動計画があり、内容を知っている
2. 行動計画があり、おおよその内容を知っている
3. 行動計画はあるが、内容をあまり知らない
4. 行動計画はあるが、内容を知らない
5. 行動計画はない
6. 行動計画があるかわからない

02. あなたの会社は、ここ5年の間で女性活躍が進んでいると思いますか。

(在籍5年未満の方は入社時と比較してお答えください)

1. そう思う
2. どちらかと言えそう思う
3. どちらかと言えそうで思わない
4. そう思わない
5. わからない

03. あなたの会社は、ここ5年の間でどのような変化がありましたか。

(在籍5年未満の方は入社時と比較してお答えください)

<以下の項目について、それぞれ選択肢から選んでお答えください>

1. 女性の採用数が増えた
2. 女性の管理職が増えた
3. 女性が結婚・出産で離職しなくなった
4. 女性の昇格・昇進が増えた
5. 仕事と家庭の両立支援制度が整備された
6. 女性が参加できる研修が増えた
7. キャリア形成支援制度が整備された(研修、上司面談、相談体制等)
8. 管理職が女性部下を積極的に育成するようになった
9. 管理職の性別役割分担意識が薄まった
10. 長時間労働が減った

1. コースがあり、一般職
2. コースがあり、エリア総合職
3. コースがあり、総合職
4. コースがなく、事務職
5. コースがなく、企画立案・営業・研究開発等の業務を担う職
6. わからない

SC08. あなたの最終学歴をお選びください。

1. 大学・大学院卒
2. 短大・高専卒
3. 専門・各種学校卒
4. 高校卒
5. 中学卒
6. その他( )

SC12. あなたは現在お勤めの会社で何年間仕事をされていますか。

( )年

AS013. あなたと同居しているご家族をすべてお知らせください。あなたご自身からみた続柄をお答えください。(いくつでも)

1. 配偶者・パートナー
2. 子ども
3. 自分の親
4. 配偶者・パートナーの親
5. 兄弟・姉妹(配偶者・パートナーの兄弟・姉妹含む)
6. その他( )
7. 同居している家族はいない

AS014. あなたの家で、家事や育児、介護を担っている人を全てお選びください。

(いくつでも)

1. 自分
2. 配偶者・パートナー
3. 子ども
4. 自分の親
5. 配偶者・パートナーの親
6. 兄弟・姉妹(配偶者・パートナーの兄弟・姉妹含む)
7. その他( )

AS014-1. 先ほど回答した中で、家事や育児、介護に最も時間を割いている人を1人だけお選びください。

1. 自分
2. 配偶者・パートナー
3. 子ども
4. 自分の親
5. 配偶者・パートナーの親
6. 兄弟・姉妹(配偶者・パートナーの兄弟・姉妹含む)
7. その他( )

06. あなたの会社のキャリア形成支援制度についておたずねします。それぞれの制度や取り組みの有無、利用の有無などを回答してください。

<以下の項目について、それぞれ選択肢から選んでお答えください>

1. キャリア研修
2. 外部組織のセミナー派遣
3. 資格取得や研修受講の費用援助
4. メンター制度(上司以外の先輩社員による相談対応や指導・育成等)
5. 社内公弊制度(特定のポストや職種に就きたい社員を公募する制度)
6. キャリアコンサルティングへの相談
7. 上司とのキャリア面談制度
8. 働き方に制約があっても管理職になれるようなキャリアパス
9. 一般職女性社員の総合職への転換や職務拡大
10. その他( )

<Q6-1 選択肢>それぞれの制度や取組みの有無

1. 制度があり利用しやすい
2. 制度があるが利用しづらい
3. 制度が無い
4. 制度の有無がわからない

<Q6-2 選択肢>Q6-1で1, 2を選択した場合のみ回答

1. 利用して役に立った
2. 利用して役に立たなかった
3. 利用の機会はあるが利用したことはない
4. 利用の機会や必要性がない

07. あなたは、管理職になれる可能性があると思いますか。

※管理職とは、課長および課長相当職以上の職位

1. ある
2. ない

(07で「2. ない」を選択した人のみ回答)

07-1. 「ない」と回答した方にお伺いします。その理由をお知らせください。(いくつでも)

1. 年輪的に難しいから
2. 管理職の資質がないから
3. 自分の職種や部署は管理職にならないから
4. 女性には管理職になれる雰囲気がないから
5. 男性は管理職になれる雰囲気がないから
6. 管理職のポストが埋まっていて空きそうもないから
7. その他( )

<選択肢>

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

04. あなたの会社の制度や取組みについておたずねします。制度の有無、利用の有無などを回答してください。

<以下の項目について、それぞれ選択肢から選んでお答えください>

1. 短時間勤務制度
2. 時差出勤
3. フレックスタイム制度
4. 在宅勤務制度
5. 育休からの早期復職支援
6. 育休復帰者向けセミナー
7. 男性向けの育児支援(男性の育児取得促進、イクメンセミナー等)
8. 社内保育所
9. 育児に対する金銭支援
10. 家庭との両立に配慮した転勤制度

<Q4-1 選択肢>それぞれの制度や取組みの有無

1. 制度があり利用しやすい
2. 制度があるが利用しづらい
3. 制度が無い
4. 制度の有無がわからない

<Q4-2 選択肢>Q4-1で1, 2を選択した場合のみ回答

1. 利用して役に立った
2. 利用して役に立たなかった
3. 利用の機会はあるが利用したことはない
4. 利用の機会や必要性がない

05. あなたは5年後のキャリアの目標を持っていますか。

※キャリアとは、仕事を通じて実現したい経験や経歴、生き方など

1. 持っている
2. 持っていない

(05で「1. 持っている」を選択した人のみ回答)

05-1. 「持っている」と回答した方にお伺いします。キャリアの目標のために行動していますか。

1. 行動している
2. どちらかと言えば行動している
3. どちらかと言えれば行動していない
4. 行動していない

08. あなたは、管理職になれるとしたりどう思いますか。

1. 管理職になりたい
2. 管理職に推薦されればなりたいたい
3. 管理職にはなりたくはない
4. 考えたことがない

09-1. 管理職になるにあたって、必要な経験は何だと思えますか。(いくつでも)

1. 特別なプロジェクトや中枢部門で仕事をする経験
2. 困難を伴う仕事の経験
3. 多様な業務の経験
4. 専門的な業務の経験
5. プロジェクト等のリーダーの経験
6. 他部門との折衝の経験
7. お客様との折衝との経験
8. 後輩育成の経験
9. チームで仕事をする経験
10. その他( )

09-2. 管理職になるにあたって必要な経験について、あなたはどの程度経験をしていますか。

- <09-2 選択肢>
1. 十分経験している
  2. やや経験している
  3. あまり経験していない
  4. 経験していない

<09-2 項目>09-1 で選択した項目のみ回答

1. 特別なプロジェクトや中枢部門で仕事をする経験
2. 困難を伴う仕事の経験
3. 多様な業務の経験
4. 専門的な業務の経験
5. プロジェクト等のリーダーの経験
6. 他部門との折衝の経験
7. お客様との折衝との経験
8. 後輩育成の経験
9. チームで仕事をする経験
10. その他( )

010. これまで、異動や担当替えになる時に、キャリア形成の観点から異動や担当替え後の役割の説明を、上司(管理職)や人事から受けたことはありますか。

1. ある
2. ない
3. 異動や担当替えをしたことがない

(010 で「1. ある」「2. ない」を選択した人のみ回答)

010-1. これまでの異動経験や担当替えの経験はあなたのキャリアにプラスに働いていますか。

1. プラスに働いている
2. ややプラスに働いている
3. 変わらない
4. マイナスに働いている

011. あなたは、自分がキャリアアップできていると思えますか。

※キャリアアップとは昇格・昇進することに加え、仕事の幅を広げたり、仕事のレベルを上げることや指します

1. そう思う
2. どちらかと言えそう思う
3. どちらかと言えそう思わない
4. そう思わない

(011 で「3. どちらかと言えそう思わない」「4. そう思わない」を選択した人のみ回答)

011-1. 「どちらかと言えそう思わない」「そう思わない」と回答した方にお伺いします。キャリアアップができていないと思う理由についておたずねします。(いくつでも)

1. 昇格・昇進が思うようできていない
2. 管理職になれていない
3. 責任ある仕事を任せられていない
4. 仕事内容が単調である
5. 研修や教育の機会を十分に与えられていない
6. 上司の自分に対する評価が低い
7. 上司から期待をされていない
8. 家庭との両立で自分が思うように働けていない
9. 知識やスキルが身につけていない
10. 自信がっていない
11. その他( )

012. あなたの職場では、短時間勤務者は難易度を下げた仕事を与えられていると思えますか。(または与えられていますか。)

※短時間勤務者とは正社員で育児介護などで短時間勤務をしている人。

1. そう思う
2. どちらかと言えそう思う
3. どちらかと言えそう思わない
4. そう思わない
5. 短時間勤務者がいない

Q13. あなたは仕事を通じてどの程度達成感を感じていますか。

1. 大いに感じている
2. やや感じている
3. あまり感じていない
4. 感じていない

Q14. あなたは、現在、自分の力を発揮できていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えそうですが思う
3. どちらかと言えそうですが思わない
4. そう思わない

Q15. あなたは重要な仕事を担当したいと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えそうですが思う
3. どちらかと言えそうですが思わない
4. そう思わない

Q16. あなたは、現在の仕事に対するご自分の意欲は高いと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えそうですが思う
3. どちらかと言えそうですが思わない
4. そう思わない

Q17. あなたが働いている理由を教えてください。(いくつでも)

1. 家族を養わなければならないから
2. 経済的に自立したいから
3. 生活レベルを上げたいから
4. 社会とつながってみたいから
5. 仕事によって自分を成長させたいから
6. 仕事が面白いから
7. 地域に貢献したいから
8. その他( )

Q18. あなたは上司(管理職)に活躍を期待されていますか。

1. 期待を言葉で伝えられている
2. 期待を言葉では伝えられていないが、態度や雰囲気を感じる
3. 期待を言葉でも伝えられていないし、態度や雰囲気でも感じない
4. 期待されていないと感じる

Q19. あなたは上司(管理職)は以下についてどのように取り組んでいますか。

※項目「7. 女性活躍推進」「8. 男性の家事育児参加の支援」の取組についてののみ、選択肢「5. 上司には女性部下がいない/上司には男性部下がいない」を選択することができます。

<以下の項目について、それぞれ選択肢から選んでお答えください>

1. 長時間労働の是正
2. 生産性向上・業務効率化
3. 目標の達成
4. 部下の育成
5. 部下への公平な評価
6. コンプライアンス順守
7. 女性活躍推進(上司には女性部下はいい)
8. 男性の家事育児参加の支援(上司には男性部下はいい)

<選択肢>

1. 熱心に取組んでいる
2. 取組んでいる
3. あまり取組んでいない
4. 全く取組んでいない
5. 職場に男性/女性はいない

Q20. あなたは上司(管理職)は面談等で今後のキャリアについて十分アドバイスしてくれていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えそうですが思う
3. どちらかと言えそうですが思わない
4. そう思わない

Q21. 上司(管理職)があなたに与える仕事はここ5年の間で重要度が高くなっていると思いますか。(在籍5年未満の方は入社時と比較してお答えください)

1. そう思う
2. どちらかと言えそうですが思う
3. どちらかと言えそうですが思わない
4. そう思わない

Q22. あなたの能力と比べると、今の仕事のレベルはどうですか。

1. 自分の能力よりも高い
2. 自分の能力よりもやや高い
3. 自分の能力に合っている
4. 自分の能力よりもやや低い
5. 自分の能力よりも低い

Q23. あなたの職場では、昇格・昇進において性別による差があると思いますか。

1. 男性のほうが昇格・昇進しやすいと思う
2. 女性のほうが昇格・昇進しやすいと思う
3. 性別による差はないと思う

Q24. あなたの職場では、長時間仕事をすすめる人が高く評価されると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

Q25. あなたの職場では、転勤・出向(転居をとまなう)が昇格・昇進の条件になっていると思いますか。

※転居を伴うものについてお答えください。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない
5. 転勤・出向制度が無い

Q26. あなたの職場では、短時間勤務者の評価はどうなっていると思いますか。

※短時間勤務者とは正社員で育児介護などで短時間勤務をしている人。

1. 高く評価されることが多い
2. 他の社員と同様に評価されることが多い
3. 低く評価されることが多い
4. わからない

Q27. あなたの職場では、重要な仕事は男性と女性どちらに担当させることが多いと思いますか。

1. 男性に担当させることが多いと思う
2. 女性に担当させることが多いと思う
3. 男女関係ないと思う

(Q27で「1. 男性に担当させることが多いと思う」を選択した人のみ回答)

Q27-1. 重要な仕事を男性に担当させることが多いのはなぜだと思いますか。(いくつでも)

1. 男性の方が経験が多いから
2. 女性の方が育成されていないから
3. 管理職が重要な仕事は男性がやるべきだと考えているから
4. 管理職が重要な仕事を任せやすいのは男性だと考えているから
5. 重要な仕事は男性がやるものだから
6. 男性の方が重要な仕事をやりたがるから
7. 取引先が男性を好むから
8. 女性が担当するのはかわいそうだから
9. 重要な仕事は長時間労働になるから
10. その他( )

(Q27で「2. 女性に担当させることが多いと思う」を選択した人のみ回答)

Q27-2. 重要な仕事を女性に担当させることが多いのはなぜだと思いますか。(いくつでも)

1. 女性の方が経験が多いから
2. 男性の方が育成されていないから
3. 管理職が重要な仕事は女性がやるべきだと考えているから
4. 管理職が重要な仕事を任せやすいのは女性だと考えているから
5. 重要な仕事は女性がやるものだから
6. 女性の方が重要な仕事をやりたがるから
7. 取引先が女性を好むから
8. 男性が担当するのはかわいそうだから
9. 重要な仕事は長時間労働になるから
10. 女性活躍推進の目標達成のため
11. その他( )

(女性のみ回答)

Q28. あなたのこれまでの仕事内容は、同期の男性や職場の同じくらいの年齢の男性と比べて、責任の重さはどのようなものでしたか。

1. 男性よりも責任のある仕事をするが多かった
2. 同様に責任の重い仕事をしていった
3. ほぼ同様に責任の重い仕事をしていったが、責任の軽い仕事もしていた
4. 責任の重い仕事はわずかであり、責任の軽い仕事が多かった
5. 責任の軽い仕事だけしていた
6. 職場に、同期の男性や同じくらいの年齢の男性がいない

Q29. あなたの職場では、丁寧な対応が求められる仕事や、サポート的な仕事、細かい事務処理は男性と女性どちらに任せられることが多いと思いますか。

1. 男性に任せられることが多いと思う
2. 女性に任せられることが多いと思う
3. 男女関係ないと思う

Q30. あなたの職場では、性別による仕事の担当が決まっていますか。例えば「法人営業は男性、リテール営業は女性」「営業は男性、営業サポートは女性」「経営戦略は男性、総務・管理部門は女性」のように、男性が主にやっている仕事、女性が主にやっている仕事がありますか。

1. ある
2. どちらかと言えばある
3. どちらかと言えはばない
4. ない

031. あなたの職場（部署）では、女性は出産しても働き続けられる雰囲気がありますか。

1. ある
2. どちらかと言えばある
3. どちらかと言えばない
4. ない

(031で「1.ある」「2.どちらかと言えばある」を選択した人のみ回答)

032. あなたの会社では、あなたの部署以外で、女性が出産したら働き続けるのが難しい職場はありますか。

1. ある
2. どちらかと言えばある
3. どちらかと言えばない
4. ない

(031で「3.どちらかと言えばない」「4.ない」と選択した人、または032で「1.ある」「2.どちらかと言えばある」を選択した人のみ回答)

033. 出産した女性が働き続けられない職場とはどんな職場だと思いますか。出産した女性が働き続けられない理由は何だと思いますか。(いくつでも)

1. 長時間労働である
2. 出張が多い
3. 突発的な残業が多い
4. 深夜の業務が多い
5. 上司の理解が無い
6. 周囲の理解が無い
7. 転勤が多い
8. 代替要員が少ない
9. その他( )

034. あなたの職場では、育児しながらキャリアアップすることが可能だと思いますか。

※キャリアアップとは昇格・昇進することに加え、仕事の幅を広げたり、仕事のレベルを上げられることを指します。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

035. あなたは残業や休日勤務など長時間働くことが多いと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

036. あなたの職場は有給休暇を取得しやすいと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

037-1. お子さんがいらっしゃると思いますか。

1. 1人いる
2. 2人いる
3. 3人以上いる
4. いない

(037-1で1, 2, 3を選択した人のみ回答)

037-2. あなたはもっと育児に関わる時間を増やしたいと思いますか。

1. すでに十分な時間を確保できている
2. どちらかと言えば時間を確保できている
3. もう少し時間を確保したいと思う
4. もっと時間を確保したい
5. 育児に手がかかる子どもはいない

038. 現在、配偶者・パートナーはいらっしゃるでしょうか。いらっしゃる方はその就業状況をお知らせください。

1. 配偶者・パートナーはいない
2. 配偶者・パートナーは正社員として働いている
3. 配偶者・パートナーは正社員以外として働いている
4. 配偶者・パートナーは働いていない

039. あなたは、新型コロナウイルス感染症対策として在宅勤務を行いましたか。配偶者・パートナーがいらっしゃる方は配偶者・パートナーについてもお知らせください。

1. 自分も配偶者・パートナーも在宅勤務を行った
2. 自分だけが(自分は)在宅勤務を行った
3. 配偶者・パートナーだけが在宅勤務を行った
4. 二人とも/自分は在宅勤務を行っていない

(配偶者・パートナーがいる人であつ039で1, 2, 3を選択した人のみ回答)

040. 新型コロナウイルス感染症対策として在宅勤務を実施した前後において、あなたと、配偶者・パートナーとの家事・育児負担比率をお知らせください。

(あなた：配偶者・パートナー)

<以下の項目について、それぞれ選択肢から選んでお答えください>

1. 在宅勤務を実施する前(2020年1月ごろ)
2. 在宅勤務を実施した後(現在)

<選択肢>

- |         |         |          |        |
|---------|---------|----------|--------|
| 1. 10:0 | 2. 9:1  | 3. 8:2   | 4. 7:3 |
| 5. 6:4  | 6. 5:5  | 7. 4:6   | 8. 3:7 |
| 9. 2:8  | 10. 1:9 | 11. 0:10 |        |

(配偶者・パートナーがいる人からかつ039で1, 2, 3を選択した人のみ回答)

041. 新型コロナウイルス感染症拡大後の配偶者・パートナーの家事、育児、介護等への取り組みやその姿勢についての感想や評価を自由にお書きください。

(039で1, 2, 3を選択した人のみ回答)

042. 新型コロナウイルス感染症拡大で在宅勤務をした経験をふまえ、在宅勤務が日常的になる場合のあなたのお考えをお知らせください。

<以下の項目について、それぞれ選択肢から選んでお答えください>

1. 仕事の生産性・効率が上がると思う
2. 仕事の成果で評価されやすくなると思う
3. 自己啓発や趣味の時間が特でると思う
4. 男性優位の職場風土の是正につながると思う
5. 男性の育児・家事、介護等の時間が増加すると思う
6. 時間制約があってもキャリアアップがしやすくなると思う
7. 育児や介護をしながら就業継続がしやすくなると思う
8. 働く場所の制約がなくなると思う

268

<選択肢>

1. そう思う
2. どちらかと言えばそう思う
3. どちらかと言えばそう思わない
4. そう思わない

043. 女性活躍についてご意見を自由にお書きください。

044. 通勤時間は片道どれくらいかかりますか。

※1時間以内の方は時間に「0」を入力してください

( ) 時間( ) 分

045. あなた個人の最近1年間のおおよその税込年収について、あてはまるもの1つをお選びください。

1. 100万円未満
2. 100～200万円未満
3. 200～300万円未満
4. 300～400万円未満
5. 400～500万円未満
6. 500～600万円未満
7. 600～700万円未満
8. 700～800万円未満
9. 800～900万円未満
10. 900～1,000万円未満
11. 1,000～1,100万円未満
12. 1,100～1,200万円未満

### 資料 3 女性活躍推進状況チェックシート

本資料は女性活躍推進の取組状況を把握するためのチェックシートである（裏面）。女性社員を4つの女性活躍タイプに診断し、それぞれの特徴や課題を把握できるとともに、自社の女性活躍推進状況も把握できる。その結果を本編第6章「タイプ別東北圏女性の特徴と活躍を促す要因」および第8章「東北圏における女性活躍推進方策」に照らし合わせ、女性活躍推進に向けた取組みならびに女性一人ひとりに合わせた能力育成・キャリア形成にご活用いただきたい。

## 女性社員向けアンケート 女性活躍推進状況チェックシート

**Q1** 自社の女性活躍推進の行動計画を知っていますか。

- a. 内容を知っている
- b. おおよそ内容を知っている
- c. 内容をあまり知らない
- d. 内容を知らない

**Q2** これまで、異動や担当替えになる時に、キャリア形成の観点から異動や担当替え後の役割の説明を、上司（管理職）や人事から受けたことはありますか。

- a. ある
- b. ない
- c. 異動や担当替えをしたことがない

**Q3** 管理職になるにあたって必要だと考える経験について、あなたはどの程度経験をしていますか。

- a. 十分経験している
- b. やや経験している
- c. あまり経験していない
- d. 経験していない

**Q4** あなたの今までの仕事内容は、同期の男性や職場の同じくくらいの年齢の男性と比べて、責任の重さはどのようなものでしたか。

- a. 男性よりも責任のある仕事をする機会が多かった
- b. 同様に責任の重い仕事をした
- c. ほぼ同様に責任の重い仕事をしたが、責任の軽い仕事もしていた
- d. 責任の重い仕事はわずかであり、責任の軽い仕事が多かった
- e. 責任の軽い仕事だけだった
- f. 職場に、同期の男性や同じくくらいの年齢の男性がいなかった

**Q5** あなたの職場では、昇格・昇進において性別による差があると思いますか。

- a. 男性のほうが昇格・昇進しやすいと思う
- b. 女性のほうが昇格・昇進しやすいと思う
- c. 性別による差はないと思う

**Q6** あなたの職場では、重要な仕事は男性と女性どちらに担当させることが多いと思いますか。

- a. 男性が担当することが多いと思う
- b. 女性が担当することが多いと思う
- c. 男女関係ないと思う

**Q7** あなたの職場では、育児をしながらキャリアアップすることが可能だと思いますか。（キャリアアップとは昇格・昇進することに加え、仕事の幅を広げたり、仕事のレベルを上げたりすることを指します）

- a. そう思う
- b. どちらかと言えばそう思う
- c. どちらかと言えばそう思わない
- d. そう思わない

**Q8** 上司（管理職）があなたに与える仕事はここ5年の間で重要度が高くなっていると思いますか。

- a. そう思う
- b. どちらかと言えばそう思う
- c. どちらかと言えばそう思わない
- d. そう思わない

**Q9** あなたは上司（管理職）に活躍を期待されていますか。

- a. 期待を言葉で伝えられている
- b. 期待を言葉では伝えられていないが、態度や雰囲気を感じる
- c. 期待を言葉でも伝えられていないし、態度や雰囲気でも感じない
- d. 期待されていないと感じる

**Q10** あなたの上司（管理職）は面談等での後のキャリアについて十分アドバイスしてくれていますか。

- a. そう思う
- b. どちらかと言えばそう思う
- c. どちらかと言えばそう思わない
- d. そう思わない

**Q11** あなたは、自分がキャリアアップできていると思いますか。

- a. そう思う
- b. どちらかと言えばそう思う
- c. どちらかと言えばそう思わない
- d. そう思わない

**Q12** あなたは重要な仕事を担当したいと思いますか。

- a. そう思う
- b. どちらかと言えばそう思う
- c. どちらかと言えばそう思わない
- d. そう思わない

**Q13** あなたは、現在、自分の力を発揮できていると思いますか。

- a. そう思う
- b. どちらかと言えばそう思う
- c. どちらかと言えばそう思わない
- d. そう思わない

**Q14** あなたは、現在の仕事に対するご自分の意欲は高いと思いますか。

- a. そう思う
- b. どちらかと言えばそう思う
- c. どちらかと言えばそう思わない
- d. そう思わない

**Q15** あなたは5年後のキャリアの目標を持っていますか。（キャリアとは、仕事を通じて実現したい経験や経歴、生き方など）

- a. 持っている
- b. 持っていない

**Q16** (Q13で「a.持っている」と回答した人) キャリアの目標のために行動していますか。

- a. 行動している
- b. どちらかと言えば行動している
- c. どちらかと言えば行動していない
- d. 行動していない

**Q17** あなたは、管理職になれる可能性があると思いますか。（管理職とは、課長および課長相当職以上の職位）

- a. ある
- b. ない

**Q18** あなたは、管理職になれるとしたらどう思いますか。

- a. 管理職になりたい
- b. 管理職に推薦されればなりたい
- c. 管理職にはなりたくない
- d. 考えたことがない

**タイプ診断** Q11とQ12の回答を以下に当てはめ、タイプを診断してください。

**Q11** キャリアアップできて



**東北における女性活躍推進の実態と働く女性の意識調査**

—東北圏・首都圏で働く 20-40 代男女 5000 人アンケート—

2021 年 3 月発行

発行所：公益財団法人 東北活性化研究センター

住 所：〒980-0021 仙台市青葉区中央 2-9-10 セントレ東北 9 階

T E L：022-223-3394 F A X：022-222-3395

U R L：<http://www.kasseiken.jp/>

